

覚書

今般初見レシス人名會社對從業員ヲ勞働紛議ハ今般
所聘署員五命日ノ上五記條行ヲ以テ用滿解決シタル
ニ就テハ茲ニ覺書ニ通テ作成シ當時者双方及所聘署
者一通之レヲ保持スルモノトス

記

一職工賃銀値上ニ關スル件ニ付テハ一割増給スルニト

但シ此ノ計算ハ昭和十二年四月一日ヨリトスル事
請負者ニ付テモ原則トシテ單價一割値上トスルモノ
詳細ナル莫クハ勞賃別ニ協定スルニト

二昭和十一年拾月歐格日作成ニ依ル覺書ノ定期是給ノ件ニ付テ
ハ半年ハ別ニ行ハザルモノトス

昭和十二年四月八日 初見レシズ人名會社

- 代表者 初見 城 孫
- 職ニ代表 小田 道 一
- 石村 義 一
- 田中 昭 一
- 田中 昭 一
- 立會人 智田 銀 二



勞秘第八一九號

昭和十二年四月十九日

警視總監 横山 助成

內務大臣 河原田 稼吉 殿
社 會 局 長 官 殿

大日本油脂株式會社 勞働爭議ニ關スル件

發生ニ解決

四月七日臨時人夫六十一名ハ總同盟開東合同勞働組合本部員等ノ應接
ヲ得テ中間採取撤廢問題ニ關シ會社ニ嘆願セルニ發端爭議發生セルニ
勞資代表救済ニ盡リ折衝シ尚所轄吾婦署員極力両者間ノ調停斡旋ニ努
メタル結果四月二十二日同滿解決ス

臨時人夫ノ中間採取撤廢問題嘆願ニ發端シ標記會社ニ
勞働爭議發生並解決シタルガ其ノ狀況左記ノ通りニ有之

